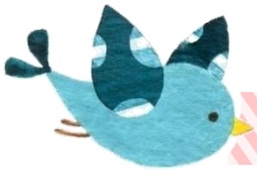


8月ＬＡＰＩＳ通信

中学生
英語教科書マスター＆道徳の時間

道徳の時間

（一部抜粋）

【引用文献】
道徳教育をすすめる有識者の会　編
『はじめての道徳教科書』　育鵬社

★教材★

5 朝の来ない夜はない
――アンパンマンのマーチ〈やなせたかし〉

誠実に、明るい心で楽しく生活しましょう。

NHKのラジオ第一放送で、平日の午後に放送されている『つながるラジオ』に、香川県の30代女性からメールが届いたのは、大震災から3日後の3月14日、夕方のことでした。

「〝アンパンマンのマーチ〟を、ぜひ流してください。避難所の子どもたちに、大好きなこの曲を届けてあげてください。子どもの笑顔は大人たちの元気になります」

こういう内容だったそうです。『つながるラジオ』では、翌々日から『アンパンマンのマーチ』を番組のなかで流し始めました。すると、1週間で125通の反響が寄せられました。東京の30代の男性は、

《あの日から、福島にいる父母を案ずる日々です。うちの子ども3人で歌っていた姿を思い出し、涙が溢れて止まりません。〝そうだ　うれしいんだ　生きる　よろこび〟私も歌いながら、福島の父母にエールをおくっています》

茨城県の40代の男性からは、こんな内容のハガキが届いたそうです。

《余震を怖がる子どもも、じっと聴いていました。そして曲のあと〝僕もがんばるよ〟と、何度もつぶやいていました》

番組の進行役である柿沼郭キャスターも、

「未曽有の災害に体が震え、緊張し、音楽どころではありませんでした。けれどこの歌を流してよかったと思います。この歌を聴いて本当にほっとしました。歌詞が深いんです」

そんな思いを、ラジオを通じて視聴者に伝えていました。

♪そうだ　うれしいんだ
生きる　よろこび
たとえ　胸の傷がいたんでも
なんのために　生まれて
なにをして　生きるのか
こたえられないなんて
そんなのは　いやだ！

そして、FM放送でも、被災地に向けてこの歌を連日、流したところ、投稿サイトのツイッター上でも、反響を呼ぶことになったと、伝え聞いて僕はうれしくなりました。

悪夢のような大災害に、すべての言葉は虚しい、初めのうち僕はそう思いました。しかし、子どもたちが、ラジオから流されてきたアンパンマンのテーマソングに合わせて大コーラスという小さなニュースは、わずかに僕を慰めてくれました。あの日から、僕も歌っています。畏れるな、元気を出せ！　と歌っています。この歌で元気づけられている人がいるのなら、ほんとにうれしいことです。

「なんのために生まれて、なにをして生きるのか」という歌詞があります。いま、そのことがわからない人がとても多い。

でも、生きていることが、理屈なしに大切なのです。今日まで生きてこられたのなら、少しくらい辛くても、明日もまた生きられる。そう思って、とにかく生きてみる。そうやっているうちに、次が拓けてくるのです。今回の震災も永遠に続くわけではありません。

アンパンマンは〝世界最弱のヒーロー〟。ちょっと汚れたり、雨に濡れたりしただけでもジャムおじさんに助けを求める。でも、いざというときには、自分の顔をちぎって食べてもらう。そして彼は戦います。それは、私たちも同じことです。みんな弱いけれど、そうせずにはいられないときもあるのです。

大震災の後、僕は新聞社などから頼まれて、何枚かのアンパンマンを描きました。

〝泣かないでくじけないで、ぼくがここにいるよ。勇気の花がひらくとき、ぼくが空をとんでいくから。きっときみを助けるから〟

こんなメッセージを添えたイラストのアンパンマンは、いつものニコニコ顔ではありません。ゲンコツを握りしめ、敢然と戦う姿勢です。アンパンマンは地震と戦うことはできないけれど、自分自身のなかにある弱い心をやっつけてしまいなさい！　そんなアンパンマンからのメッセージを込めました。

かなしみに　まけそうなとき
にぎりこぶしを　つくりなさい
げんこつで　なみだをふきなさい
やっつけなさい　よわいこころを
夕日にむかって　さけびなさい
おまえもひとり
ぼくもひとり
そんなに赤くもえていても
ぼくと　おんなじなかまだと……。

悲しいとき、絶望しそうになったとき、握り拳をつくってみてください。そして、その握り拳で涙を拭くのです。手のひらで拭いては、弱い心を追い出すことはできません。両手の拳で涙を拭くのです。そうすれば、もう一度生きてみよう、と立ち直ろうとする自分が、涙のなかから生まれてくるのです。

人の本当の価値が問われるのは、苦境の淵に立ったときだろうと、僕はそう思っています。困難にた

じろぐとき、何もかもがうまくいかないとき、どう振る舞うか。そこが問題なのです。

人間は落ち目になると、不思議と悪いほうへ悪いほうへと考えがいってしまうものです。40代の頃の僕がそうでした。どうして自分は認められないのかと、時には心がいじけてしまいました。ひとつの失敗を、10の失敗をしたかのように捉える自分がいました。しかし、肝心なのは、心動ずることなく明日を信じる勇気をいかに持つかだと思います。

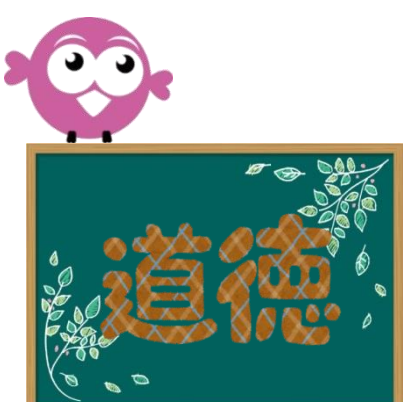
朝の来ない夜はない。朝は必ずやってくる。だから苦境のときにも慌てることはない。夜の間に、次の態勢を考えればいいのです。苦境といっても、命まで取られるわけではありません。こうして生きていることをよしとして、そこまで達観する図々しさも必要なのです。そう、〝日はまた昇る〟のです。

〔出典〕やなせたかし『絶望の隣は希望です！』小学館・2011年

（写真提供　読売新聞社）

やなせ たかし〔大正8（1919）～平成25（2013）年〕

本名は柳瀬嵩。漫画家・絵本作家・イラストレーター・歌手・詩人。東京生まれ。昭和48（1973）年、月刊絵本に「あんぱんまん」が初登場。昭和63年に「それいけ！アンパンマン」がテレビアニメーションとして放送開始となった。平成2年「アンパンマン」シリーズで日本漫画家協会大賞受賞。翌年には春の叙勲で勲四等瑞宝章を受章している。



授業を受けた生徒の感想です

紙面の都合上、一部省略、修正しています。
★印は男の子、★印は女の子の感想です。

中3

★「アンパンマン」は小さい頃によく見ていたので歌詞は分かるが、歌詞の意味は考えたことがなかった。でも今、意味を考えると、すごいいい歌だと思った。私も何か絶望しそうになった時には、握り拳を作ってみよう。また私も人の役に立つことをたくさんしていこうと思った。

★自分も習い事やテストなどでうまくいかない時があるけれど、気を取り直して次こそはとがんばっていきたいなと思った。自分もアンパンマンみたいにくじけずにがんばりたい。

★自分が小さい頃、何気なくただ楽しく見ていたアンパンマンが、物語の中だけでなく実際に人間を幸せにすることができる素敵なヒーローなんだと思った。〝そうだ　うれしいんだ生きる　よろこび〟という部分がとても印象強かった。生きているということは自分たちにとっては当たり前で、何とも感じないことだが、改めて嬉しいことだと感じた。この歌詞を胸に今後の生活に生かせることがあればいいなと思った。

★明るい音楽でタンタンと歌っているけど歌詞がところどころ濃い。「そうさ　恐れないで皆のために　愛と勇気だけが友だちさー」も一人でも弱い心をやっつけて戦う勇気を感じる、悲しい歌だなと思った。

★いつも特に何にも考えずに歌っていた歌だけど、歌詞がとっても深い。この歌を流してほしいと言った女性もスゴイ。県外の人なのに、とても被災地の人のことを考えているなっと思った。

★アンパンマンは世界最弱のヒーローということを初めて知った。アンパンマンのテーマソングは、誰でも知っていることを改めて感じた。

★被災地が元気になるほど、アンパンマンの歌はすごいんだなと思った。今までは普通に聞いていた歌だったけど、今回、すごく歌詞の意味が良くて感動した。

★アンパンマンはこんなにも考えさせられる歌詞になっているとは今の今まで考えもしなかった。アンパンマンは多くの子どもたちに勇気を与えたのだろうと思うとすごく強いと思うが、実は〝世界最弱のヒーロー〟である。つまりアンパンマンのような強くないけど、大切なのは自分自身の弱い心に勝つこと、これが一番大切なのだと思った。

★この震災時に「アンパンマンのマーチ」を流すことを考えた香川県の三十代女性はとてもすごいと思った。子どもの時は何となく聞いていたが、中学生になって歌詞の意味を理解してから聞くと、とても感動して生きることを教えてくれる歌詞だということが分かった。

★では僕は緊張しているとき、気持ちを入れるときに両手の握り拳で腿や顔を叩くことにする。涙は出ていないが、やってみる。大会とかでアンパンマンマーチを聴きたくなった。今度、調べて流そう!でも世界最弱のヒーローはアンパンマンではないと思う。世界最弱のヒーローは仮面ライダーギオウだと思う。アンパンマンは本体で戦っているけど、ギオウはベルトを使っていて、本体（人間自身）では戦っても弱いからだ。アンパンマンはよくがんばっていると思う。楽し

かった。

★小さい頃よく聞いた歌だったけれど、歌詞の中にたくさんの意味のある言葉が入っていることが分かった。人間は失敗してしまうと悪い方向へ考えが行ってしまうと書いてあったので、失敗しても動じないくらい強くなりたいと思った。

★この歌一つで避難所にいる人たちに元気を出させるなんて、すごい。もし悪いことがあってもネガティブに考えず、良い方向に考えようと思った。

★〝アンパンマンのマーチ〟を文字として初めて見たけど、こんな歌詞だったことを知らなかった。避難所にいる多くの人に元気を与えた、この歌には色々な意味が込められている。自分が辛い時などに聞こうかなと思った。

★アンパンマンは確かに弱い。いっつも一度はやられるので弱いが、最後はバイキンマンをこらしめてくれるヒーローだ。誰かの助けを受けて、人は強くなれるのだと思った。今度真剣にアンパンマンマーチを聴いたり、それいけアンパンマンを見てみたい。アンパンマンは深い話だと思う。

★アンパンマンのマーチの歌詞は、前から知ってたけど、今日読んでみて意外と色々考えられて作られたものだということが分かった。震災の話のところから、この歌が誰かの心を支えたりすることもあってすごいなと思った。私も何かあったときには思い出してこれからも頑張ろう。

★昔はアンパンマンにそんな深い意味があったとは知らなかったけれど、今考えるととてもいい話だと思う。誰もがもともと強いわけではなく、自分の心に勝つことで本当に強い人間へと変わることができるのだと感じた。

★諦めないで次も頑張ろうと思った。アンパンマンはいいアニメなんだということが分かった。アンパンマンマーチで子どもたちが元気になったというのは驚き。「朝の来ない夜はない」必ず一日で朝が来て夜が来るから、あせらないで毎日生活していきたい。当たり前のことを言われると結構心に残ると思った。

★この文をよんで、僕はどんなに辛くても明日はまた生きられる、どんなに辛い事があってもずっと続くことではない、と自分を信じながらこれからの辛い事にも立ち向かう。

★震災があって不安な時とか辛い時に大勢の人を笑顔にできる〝歌〟や〝ストーリー〟にはいろいろな思いが込められていた。アンパンマンの歌詞は深くて良いと思った。アンパンマンは大人でも考えさせられるアニメだし、子どもも楽しんで見られるからすごい。

★「朝の来ない夜はない」この言葉はとても深いと思う。この話の例は震災だけど、これから沢山の困難があると思う、その時はにぎり拳を作って涙をぬぐいたい。何事にもネガティブにとらえるのではなくポジティブにとらえていきたい。

★アンパンマンって子ども向けのアニメだけど、意外に深くてすごいなと思った。アンパンマンのマーチはじっくり聴いてみると、すごく考えさせられる歌詞だ。『生きていることが理屈なしに大切』という言葉が、心にぐっときた。改めて、アンパンマンは素晴らしいアニメだなと感じた。

★ラジオで「アンパンマンのマーチを流してください」っていうメールを送った女性、すごいなーって思った。

やなせたかしさんもすごいなーって思った。〝僕もがんばるよ〟って言った子、良い子に育ってほしいなーって思った。

《グループで話し合ってみて》

★皆もネガティブにとらえるのではなく、ポジティブにとらえるのがいいと思った。また子どもたちが元気になるほどアンパンマンの力は元からすごいと思った。

★この文章は今の自分を見直し、これからの自分をイメージさせてくれるものだと思った。

★アンパンマンの深さが大人レベルになった。

★結果、作者はすごいと思った。子どもには勇気を与えて、大人にはグッとくるようなことを伝えていて、アンパンマンって深いなぁって改めて思った。

★アンパンマンの歌詞には、みんなに勇気を与えることができるすてきな言葉がある。

★みんな、アンパンマンはすごい、やアンパンマンを考えた作者はすごいと言っていた。自分も同じ考えだった。あと、作者自身、戦争での辛い思いを生かしてアンパンマンを書いたと、本で読んだことがあったので、そのことを生かして書いたのもすごいと思った。

★みんなの意見、感想は、とても心に残った。それはとても心に残り、心にしみる意見だった。

★みんな、アンパンマンの歌の意味について考えていた。うまくいかない時でも頑張ろうと思った。

★他の人もこの歌には昔から親しんでいたんだなと思った。年が経っても、この歌がたくさんの人たちの心に残っていれば、作者も嬉しいんじゃないかと感じた。

★みんなのを読んで、改めて最初から強い人なんていないと気付いた。周りの人の支えや協力があって人は強くなるということを忘れずに、これからも生活していきたい。

★何気なく放送されているアンパンマンだけど、深い意味があって、アンパンマンが「国民的アニメ」と言われている理由がわかった気がする。アンパンマンはテレビ上でもリアルでもヒーローだと思った！

★アンパンマンへの見方が変わった。

★みんなもポジティブに考えて、いろいろな困難を乗り越えたいと言っていた。アンパンマンが最弱なヒーローなのに戦っているように、僕たちも弱くても戦いたい。

★みんな同じように、小さい頃に見ていたんだなと思った。

中2

★東日本大震災の時にアンパンマンのマーチなんておかしいと思ったけど、いい歌詞で、子どもも好きな歌だからとても良い。とても前向きな歌詞だから明るくなれると思った。

★私はこの文を読んで、辛いときは握り拳で涙をふいてみようと思った。私も落ち込むとマイナスになってしまうので、強い心を持って、アンパンマンのマーチも歌ってみようと思った。

★アンパンマンがどれだけ有名かということと、やなせたかしさんはとてもすごい人だということが分かった。あと自分が何をしたらよいのかを考えるきっかけにもなった。

★一つの失敗を十の失敗をしたように捉えてしまうことは、自分でもある。でも慌てることなく、次の態勢を考えることが大切なことだと感じた。一曲の力がでかい！

★東日本震災の時に、アンパンマンのマーチは明るい歌詞でみんなが良い気持ちになれるという意見が多かった。自分も前向きな気持ちになれる曲だなと改めて思った。悪夢の大震災でアンパンマンのマーチは少し変だけど、考え方によってとらえ方が変わると思った。

★私たちが生きている意味について、今まで深く考えたことがなかった。けれど、これからは、まだ避難生活を送っている人がいるということを頭に入れながら、自分に何ができるのかを考えていきたい。

★アンパンマンのマーチと言うと、子どもが歌うものととらえがちだけど、詩として読んでみると、これからや、今の人生について考えるような歌詞だと思う。また、やなせさんの「逆境のときでも前向きにとらえる姿勢」がよいと思った。

★「アンパンマンのマーチ」の影響力がとてもすごいと思ったし、この曲だけでもたくさんのメッセージが込められていて、震災で苦しんでいる人達も元気が出ることはすごい。あとアンパンマンがいかに有名かが分かった。

★やなせたかしさんが言うように、握り拳で何か少しでも前向きになれると思った。この曲で、子どもたちだけでなく親も震災と立ち向かう姿勢が前向きになった。

★今までにない震災から、たくさんの人々を立ち直らせることができる歌〝アンパンマンのマーチ〟は歌詞が深くていい曲だなと思った。世界最弱と言いながらすごい。

★大震災が起きて、自分はただ見てるだけだと思うけど、やなせたかしさんは〝アンパンマン〟で子どもたちを笑顔にし、その笑顔で親も元気にできた。とてもすごいと思った。

★東日本大震災があっても、あきらめずに対策をして頑張れば乗り越えられるということを学んだ。生きていることを幸せに思う。

★アンパンマンのマーチは子どもから大人までのさまざまな人々の助けになっていることに、とても驚いた。小さい頃、ただ歌っていたアンパンマンのマーチは、よく考えたら歌詞がいいなと思った。

★東日本大震災怖かった。「朝の来ない夜はない」という言葉がかっこよかった。

★私はこの話を読んで、心に「グッ」ときた。私が幼稚園児の時から聴いていたアンパンマンマーチも、今このようにもう一度歌詞を見てみると、心にすごく響いた。

★アンパンマンの歌を聞くと元気になるというので、僕も聞いてみたい。

★どんなに絶望に追い込まれても、苦しい時でも人を元気づけられる歌を作って、人の心を温めたのがすごい。災害で怖いと思っていた子どもまで、一つの（曲）歌を聞いて、勇気づけられるなんて、それほどいい歌なんだな、と思う。

★今まではアンパンマンのテーマ曲の歌詞の意味なんて考えたことなかったけれど、今回の教材を読んだら意外にも歌詞が深いことがわかった。またどんなに辛い時でも前を向いて、明日を信じることが大切だと感じた。

★何かが起きてずっと落ち込んでいるのではなく、もう一度と考えることが大切！弱くても勇気を持って立ち向かうことが大切なんだなと思った。

★「朝の来ない夜はない」最初にこれを見て、当たり前だと思ったが、怖がっている子どもにはとても励ましの言葉になるのだと思った。改めて歌詞の深さが分かった。

★この話を読んで「アンパンマンのマーチ」の歌詞を見ると、自分の思っていた以上に深い意味があって少し驚いた。またこの曲を聞いて。子どもが笑顔になったことを知ることができて良かった。

★アンパンマンのマーチをラジオで流しただけで、たくさんの反響が寄せられてすごいと思った。この話の中に「人間は落ち目になると不思議と悪い方へ悪い方へと考えてしまう」とあったので、良い方へ考えようと思った。

★アンパンマンのこの歌はとてもスゴイ歌だと思った。先生の歌もすごい上手で感動した。すごく難しいことが書かれていた。

★「生きる喜び」なんて考えたこともなかったから、考えるきっかけになった。また、いつも楽しんで聞いているアンパンマンのマーチを、しっかり歌詞を見ながら聞くとここまで深い歌だったんだと思ってびっくりした。アンパンマンは最弱のヒーロー！と思ってみれば確かに人間よりも弱いところはあるけど、人間よりすぐれているところもある。ちょー不思議なヒーローだ！

★この曲に書かれている歌詞は被災地の子ども（大人）に強い影響を与えたと思う。災害で大切な人を失っても、『生きるよろこび』を考え、生きる希望の光だったと思う。先生の歌が面白くかっこよかった。

★やっぱアンパンマン最高。アンパンマンのカってすごいなと思った。アンパンマンを見習ってがんばりたいと思う。アンパンマン大好き！アンパンマン最強説。アンパンマンの歌詞良い。改めて思った。ロールパンナちゃんの歌もほしい！

★アンパンマンは世界最強のヒーローで、ジャムおじさんに助けられっぱなしだが、強い気持ちがある。先生が歌ったアンパンマンマーチがうまかった。この話はすごく感動した。

《友だちの感想を聞いて》

★みんな同じようなとらえ方、考え方をしていることがわかった。でもその中でも気に入ったり良いと思っているところがバラバラで、一人一人の違いが分かって良かった。

★アンパンマンを見習おうと思った。アンパンマンマーチを歌ってみるのもいいかな…日常生活を精いっぱい楽しみたい。アンパンマンがより好きになった。

★みんな前向きな感想を書いていてよかったけれど、一人一人見る方向も違うんだなと思った。東日本大震災での見方も違った。歌詞について言っている人も多かった。

★全員ポジティブな考えだが、一人一人違うことを書いていて、いいと思った。また、これからのついてのことも書いていてすごいなと思った。

★みんなもアンパンマンマーチの歌詞がとても意味深い、とかこの曲一つでみんなを勇気づけるのはすごいと言っていて、私もそれは「確かに！」と思った。

★みんなそれぞれの意見があって、とても良いと思った。勉強になった。

★アンパンマンのマーチは歌詞を見ると、グッときた。作者は、アンパンマンの物語だけでなく、歌やメッセージで子どもから大人までのさまざまな人を助けることができる人なので、すごいなと改めて思った。

★皆の意見は、自分とは違うものも出てきて面白かった。

★みんなもやっぱり小さい時に普通に歌ってて、今考えたらすごい歌詞なんだな、と思ってる意見が多かった。普段聞いている曲が、後から「良い曲」だと気づくんだと思った。みんなが良い曲なんだと思っている通り、災害でも安心してしまう曲はすごい。

★みんなの意見を聞いてみて、自分が思ったこととは違う視点から見た意見だったので、自分の意見がみんなの意見よりも、説得力がない気がした。

★やっぱりアンパンマン最高！アンパンマンの力ってすごいな！アンパンマンを手本にしてがんばりたいと思った。アンパンマン大好き！カッコいい☆

★アンパンマンの歌のすごさが分かった。アンパンマンもすごい！

★アンパンマンは子どもにも人気があるから、みんなが元気出そうな気がした。アンパンマンは不思議な力をもっているのか？

★全体的に自分と同じような感想が多かったけど「やなせたかしさんがアンパンマンを作ったおかげで全国の人の励ましになってよかったと思う。」という感想があった。僕もいいと思った。

★「朝の来ない夜はない」という言葉の奥が深いことが分かった。アンパンマンのマーチを流すだけで、人々は元気になれるので、アンパンマンと歌の力って改めてすごいと思った。

★アンパンマンって最弱だけどある意味最強（!?）だ。雨にぬれただけで弱るけど人々に勇気を与える。これはヒーローの中

でもあまりいないと思う。だからやっぱりアンパンマンはすごい。アンパンマンに拍手ｗ

★友だちも同じような意見だった。『生きる』これを考えている人がいて、いい意見だと思った。）

★みんなの意見と自分の意見は似ていた。アンパンマーチを聞いて良かったという人がたくさんいた。友だちの意見を聞いて、確かに難しい言葉がたくさんあった。すごく印象に残る話だった。

★私はこの文章を読んで、小さい頃好きだったアンパンマンの歌詞にこんなに深い意味があったことにすごくびっくりした。アンパンマンの歌詞は人を元気にしたり、笑顔にしたり、勇気をくれるすごい歌詞なんだと感じた。私もこわいことがあったら、この歌詞を思い出せばいいのかなーと思った。

★小さいときから、アンパンマンはよくテレビで見たり歌を歌ったりしていた。そんな歌を避難所の子どもが歌ったり、それを見た大人が感動していた。身近に感じていた曲がこんな大勢の人たちを笑顔にできると思うとすごいと思った。今では恥ずかしがって歌わないけれど、それだけの力があると思って生きていきたい。このことを同じ年には恥ずかしいから、年下の子や弟に教えてあげようと思った。

★「アンパンマンのマーチ」の歌詞をもう一回読んでみると、すごく意味が深いんだなと思った。歌詞の中の「たとえ胸の傷がいたんでも」のところは、震災の時だけではなく、今生きている人全員に言えることだと思う。「朝の来ない夜はない」という言葉を初めて聞いて、すごく納得した。それは当たり前のことだけど、言いかえると成功のない失敗はないということだと思う。私も失敗してもあきらめず頑張りたい。

★この歌は思っていたより歌詞が深く、聞くと勇気づけられる良い歌だ。ぼくも一つの失敗を考えすぎてしまう時があるので、やなせたかしさんのように前向きで「明日を信じる勇気」を

持って、これからも生活していきたい。アンパンマンは誰かが困っていたら、すぐに助けてくれたり戦ったりするので、ぼくも誰かが困っていたら、優しく声をかけて話を聞いてあげたいと思った。

★私は改めてこの曲を聞く時に、歌詞一つ一つに注目しながら自分の中で読んでみた。そしてこの曲を改めて聞くと、勇気づけられる言葉などがあった。これを聞いて、こんな深い曲だと思わず、昔は聞いていたけど、今聞くと元気づけられる曲になっていることに気付いた。この深い曲を作ったやなせたかしさんはすごい方だな思った。理由はこんなに勇気づけられる曲を小さい子どもが見るアニメの曲にしたり、陽気なリズムの曲の歌詞にしていたからだ。私もこれから生きていく中でやなせさんのような考えを持ってポジティブに生きていきたいと思った。本当に改めてこの曲について詳しく知ることができて良かった。

★ぼくは、これを読んでみて、ものすごい懐かしい気持ちになった。ぼくも六才ぐらいまでアンパンマンが大好きで、この歌をほぼ毎日聞いていたからだ。だからこの話を読んですごくその子の気持ちが分かる。昔は何も思わず歌ったり聞いたりしていたのに、今文章で見てみると、ものすごく良い言葉で作られているのに気付いて、ものすごく感動した。

★震災があって、たくさんの人が避難生活をしないといけない時、メールを送った女性は「子どもの笑顔は大人達の元気になる」と言っていた。「アンパンマンのマーチ」は、子どもみんな大好きで、歌詞も深く、一曲でみんなが笑顔になれることがとてもすごい。だれでも知っているこの曲はたくさんの人を勇気づけられると思う。当時こんなことがあったなんて知らなかったけど、今回分かって、「アンパンマンのマーチ」の歌詞を見てすごくいい歌詞だと改めて思った。

★ただアンパンマンの歌だけで、いろいろな人が元気をもらったり、応援しようと思うということが、読んでいる途中はよく分からなかった。でも最後の方に、一つの歌にもしっかりと意味があって深いんだなと思った。そして、歌を聞いて生きていこうと思う人が増えたり、協力していったらどんな事も乗り越えていけることが、アンパンマンの歌やアニメに出ているのかなと思った。

★大震災から三日後にアンパンマンのマーチが「つながるラジオ」で流れていてすごい反響が寄せられた。アンパンマンは国内どこでもいろいろな人を勇気づけている。作者のやなせたかしさんはすごいアニメを作ったと思う。

★やなせたかしさんは自分がくじけそうになったから、アンパンマンで表現して、皆に伝えた。人は一人では無理だけど、誰かと支え合えば、助けられるし助けることだってできる。一人ではくじけてしまうけど、多人数いれば頑張れる！皆で成長していく。一人では必ずつらくなってしまうと私は思った。

★余震を怖がる子どもの心までも頑張ろう！という気にさせてしまったのはアニメの曲だけど適当に作られたわけではなく、やなせさんの実体験やメッセージが入っているからだろうな。悪夢のようなできごとを体験したら、きっと立ち直れない…アンパンマンも一度は（最初）不人気だったが、それでもあきらめずに放送を続けられたのも物語中にあったような考えがあったからだと思う。

★いつもはアンパンマンのマーチはくそみたいな歌だなと思っていたけど、じっくり聞いてみると、意味が深くて、生きる希望が一〇％くらい増えた感じがした。また、次に大災害が起こったりした時も、親と離れてしまった時でも、いつまでもクヨクヨしないで、しっかり前を向きたいと思った。

★私はこの話を聞いて、地震についてはよくは

覚えていないけれど「アンパンマンマーチ」を聞いて少し元気になった人がたくさんいて流し始めて良かったと思った。この曲を流しただけで小さなニュースになるなんて、すごいなと思った。たくさんのことを知ることもできたし、「あの時こんなことがあったんだな」と思い出すきっかけにもなった。やなせさんは、自分の経験してきたことを今の若者に訴えたかったんじゃないかな、すごく子どもの心がわかっているなと思った。小さい頃は明るくて元気でリズムがよくて何となく好きだったけれど、今、改めて聞くと歌詞も良くて、年齢関係なく愛されていて本当にすごいなと思った。

★震災で苦しんだ子どもも大人も、このアンパンマンのマーチを聞くだけで苦しんだ心が癒されるんだと思った。今までぼくはこの歌をふざけながら歌っていたけれど、今こうやって見るといい歌だ。

★大震災にあった子どもでも笑顔で歌えるアンパンマンマーチはすごいな。しかもアンパンマンは世界最弱のヒーローで、とても弱いところはあるけど、それでも立ち向かっている。それは人間と同じでしっかり立ち向かえという意味があるのかなと思った。

★やなせたかしさんは「アンパンマン」を書いているからではなく、人としてとてもいい人だと思う。大震災で苦しんでいる人のためにアンパンマンを書くというのはとてもいいと思う。私は今でもアンパンマンの絵を描いたりして遊んでいるし、他の人たちもアンパンマンの服を着ていたり、年齢関係なく好かれている。また歌を流したのもありだなと思った。この曲は元気や勇気をくれる。私はあまり歌詞に興味はなかったが、覚えやすくて何にしろ深いので、いろんな年齢の人に人気なのかなーと思った。私は落ち込んだ時、自分の好きな曲を聞くが、新しく「アンパンマンマーチ」

もいいかなーっと思うことができた。

★アンパンマンマーチの歌詞をじっくり読んだことがなかったから、今日読んで、なんかすごく深いことが書いてあって、曲を書いた人の気持ちがわかった。そして「泣かないでくじけないで、ぼくがここにいるよ。勇気の花がひらくとき、ぼくが空をとんでいくから。きっと君を助けるから。」がなんかやばかった。アンパンマンが『世界最弱のヒーロー』とは思えない。何度でも立ち上がって弱いけどふんばっている姿がすごくかっこいいと思った。

《友だちの感想を見て》

★他の人も、最初に思ったことが一緒ですごくびっくりした。私は作者の気持ちは一つも考えなかったけど、他の人は考えていて、違う意見だなと思った。アンパンマンは最弱のヒーローであると読み取った上で、それは違うと書いていた友だちがいた。確かに！と思った。

★明日を信じる勇気を持ってこれからも生活していきたいと思ったと書いてあり、この歌や子どもたちの思いをちゃんと受け取って、これからに生かしていこうという意見だった。この歌だけでこれからの生活の考え方が変わっていくんだ。すごい曲だ。

★歌のことだけではなく、作者の実体験も入っていると改めて感じた。歌には作者が生きていて大切に思ったことも込められていて、それはみんなに伝えたいことだったのかなと思った。歌の内容は色々な困難に直面した人全員に知ってもらいたいし、私も大変なことがあったら、この歌を思い出したい。

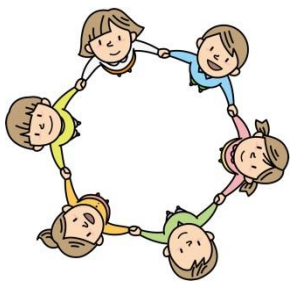
★アンパンマンマーチは多くの人を感動させる力があってすごい。小さい頃は見ていたが、今は恥ずかしくて歌もあまり歌わない。こんな

に力があるので小さい子にアンパンマンマーチのすごさや歌詞の深さを伝えてあげたい。また生きていることは大切だから、一日一日を大切に生きていきたいと思った。

★友だちの感想に共通点があった。それは「勇気をくれる」「元気が出る」ということ。その通りこの曲は、勇気と元気がもらえる良い歌だと私も感じた。この曲でたくさんの人が元気になるという事も書いてあった。私はあまりその事については感想に書かなかったが、確かにこの曲でたくさんの人に「勇気をあたえる！」「元気をくれる！」のはすごいことだと感じた。

★ぼくは、みんなアンパンマンマーチが好きなのかと思っていたけど、そんなことはなかった。ともだちの中にはクソみたいに思っている子もいてショックだった。でもぼくが寂しい時は、この歌を聴いて、その時の自分を元気づけようと思った。

★「一人ではできないことも助け合えばできる」「人の本当の価値が問われるのは苦境の淵に立った時」、この言葉がとても心に響いた。やなせさんはアンパンマンというキャラクターでたくさんの人を笑顔にした。最後、助け合うことが大切だと思った。



★人によって感じ方が違う。子どもでも友人でも親でも何か大切な物を失ったりしても、アンパンマンのマーチを聞いたり歌ったりすると、苦しんだ心や傷ついた心が癒されて、少しでも気持ちを楽にしてくれる。また最弱でも〝多くの事に立ち向かい、いろんなことをやりとげろ〟というアンパンマンからのメッセージが心にささり、スッキリしたり、元気になったり、自分もガンバろうと思ったりするのは、すごい事だなと思った。

★大震災で苦しんだのに、アンパンマンのマーチを聞いただけで、子どもから大人までさまざまな人たちが気持ちが楽になるなんて。この歌はいい歌なんだと思った。

★友だちの意見を読むと、歌詞が皆の支えになった、意味が深いなど、歌詞にも注目していた。私もそんなに歌詞に注目せず聞いていたので、これからはよ～く聞きたいと思った。

★『朝の来ない夜はない』は失敗のない成功はない』という文を読んで、私はそこまで考えてなかったけど、新しい発見ができた。そして『「たとえ胸の傷がいたんでも」は今生きている人にも言える』という文に納得した。悲しいことがあっても大丈夫。まだ生きているんだ…とあきらめずに解決法などを探したい。

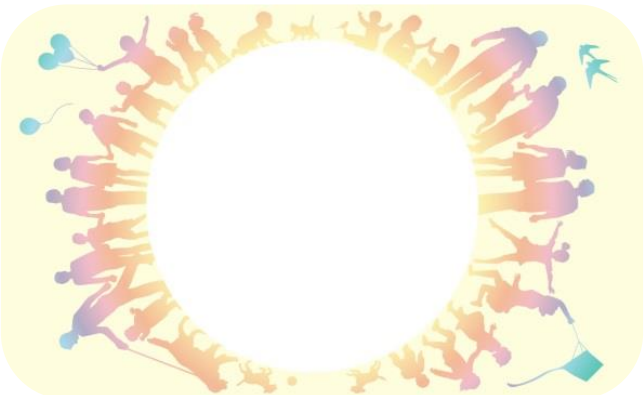
★昔は何気なくアンパンマンのマーチを歌ったりしていたけど、中一になって聞くと、すごく良い言葉で作られていてしんみりくるなと思った。だから、まわりの人にアンパンマンのマーチなんてお子ちゃまだなと言われても、あらためてこの歌を聞いてほしい。

★他の人の感想を読んで、全然違う見方をしていたことに気付くことができた。でもやっぱり他の人も同じように「アンパンマンマーチ」を流してよかったと思っていた。

★大震災から三日後に「つながるラジオ」でアンパンマンマーチが流されて、すごい反響が寄せられて、東北のみんなにエールが届いていたので、やなせたかしさんはすごいアニメを作ったなと思った。災害があって、体が思うように動かない人たちが、この歌を聞いてあきらめないというのはすごい。

★確かにやっぱり「笑顔にさせていてすごい」

という意見は同じだけど、「生きたいと思う人が増えていって、みんなでどんなことにも立ち向かおうとさせていてすごい」という意見はすごくいいなと思った。しかも文章をとても読み込んでいて、すごくよかった。

★他の子の感想を読んでみて、ほとんど思っている事は同じだったけど、文章の注目しているところや感想の書き方が少し違った。でも考えてみると、「そういうこともいいよね！」と思える。でもみんな作者の事をすごい‼って考えるって、やっぱり人としてみんなから信頼されていたんだなと思えた。

★友だちの意見、すごくいいと思った。私も小さい頃好きだったから同感。改めて人生とか将来のことを考え直すきっかけになった。